



青森県感染症発生情報
(2024年第23週)

I 第23週の発生動向 (2024/6/3~2024/6/9)

1. 咽頭結膜熱については、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
2. 水痘については、前週に警報解除となった弘前保健所管内の定点当たり報告数が再び**警報レベル**となりました。一方、前週に警報レベルとなったむつ保健所管内の警報は**解除**となりました。

II 第23週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	1	0.08	3	0.25	1	0.08			1	0.11			6	0.10	5
	新型コロナウイルス感染症	33	2.75	7	0.58	48	4.00	25	3.57	36	4.00	27	4.50	176	3.03	22
小児科	RSウイルス感染症	2	0.29	8	1.00	1	0.14	3	0.60	10	1.67	3	0.75	27	0.73	9
	咽頭結膜熱	7	1.00	5	0.63	4	0.57	1	0.20	3	0.50	17	4.25	37	1.00	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	2.29	28	3.50	32	4.57	25	5.00	14	2.33	17	4.25	132	3.57	19
	感染性胃腸炎	30	4.29	21	2.63	39	5.57	10	2.00	6	1.00	2	0.50	108	2.92	-15
	水痘			16	2.00	1	0.14							17	0.46	1
	手足口病			2	0.25					1	0.17			3	0.08	1
	伝染性紅斑									7	1.17			7	0.19	2
	突発性発しん	3	0.43	2	0.25	2	0.29	3	0.60	2	0.33			12	0.32	1
	ヘルパンギーナ			3	0.38									3	0.08	0
	流行性耳下腺炎	1	0.14	1	0.13			2	0.40	1	0.17			5	0.14	4
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					2	1.00							2	0.20	2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎										7	7.00		7	1.17	3
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

水痘は、いわゆる「水ぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症です。

主な症状は発熱と発疹で、9歳以下での発症が90%以上を占めると言われています。健康な小児が罹患した場合は軽症で予後は良好ですが、成人が罹患した場合は、重症化リスクが高いと言われています。

2024年の県内の各保健所管内における定点当たり報告数の推移は図のとおりです。第20週以降、一部の保健所管内で定点当たり報告数が警報レベルとなる事例が確認されていますが、その他の保健所管内では増加は見られておらず、現時点では県全体で流行しているという状況ではありません。ただし、水痘帯状疱疹ウイルスは感染力が強いため、学校等の施設や家庭内で発生するとまん延しやすく、患者数が急激に増加することがありますので、注意が必要です。

水痘にはワクチンがあり、平成26年10月から定期接種で受けられるようになりました。1回目の接種は標準的には生後12月から生後15月までの間に、2回目の接種は標準的には1回目の接種から6月から12月経過してから行うこととなっていますので、かかりつけ医に相談の上、忘れずに受けるようにしましょう。

水痘

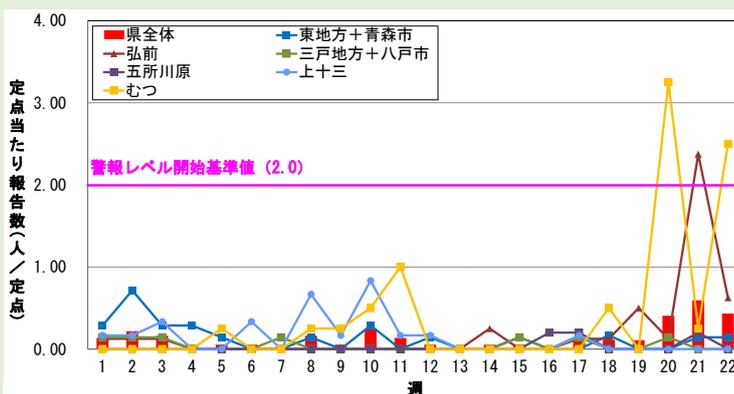


図 水痘の保健所管内別の定点当たり報告数の推移 (2024年第1~22週)

○詳しい情報はこちらをご覧ください。👉[水痘\(厚生労働省 HP\)](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人、八戸市1人 (2024年計：42人)
- ・つつが虫病(四類感染症)：青森市2人 (2024年計：7人)
- ・水痘(入院例)(五類感染症)：上十三1人 (2024年計：2人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日

つつが虫病患者(痂皮、6/4)・・・*Orientia tsutsugamushi* (Karp型)：青森市1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第20週～2024年第23週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
20		腸管出血性大腸菌 感染症1人				
21		腸管出血性大腸菌 感染症3人	つつが虫病1人			
22		カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人	つつが虫病1人 梅毒1人	つつが虫病1人 梅毒1人	梅毒1人	
23	つつが虫病2人				水痘(入院例)1人	

第22週に五所川原保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第20週～2024年第23週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
20	3	1	1			
21						
22		1				
23		1	1			

第22週に弘前保健所管内で1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第22週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	6226	2	21	685	15	4	226	69	4	14

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	2	6	1	57	1	94	80	110	1	1

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	14	3	716	2	222	86	793	13	255	12

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	69	977	394	18	292	21	1241	197	5569	94

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	29	55	367	3	24	2

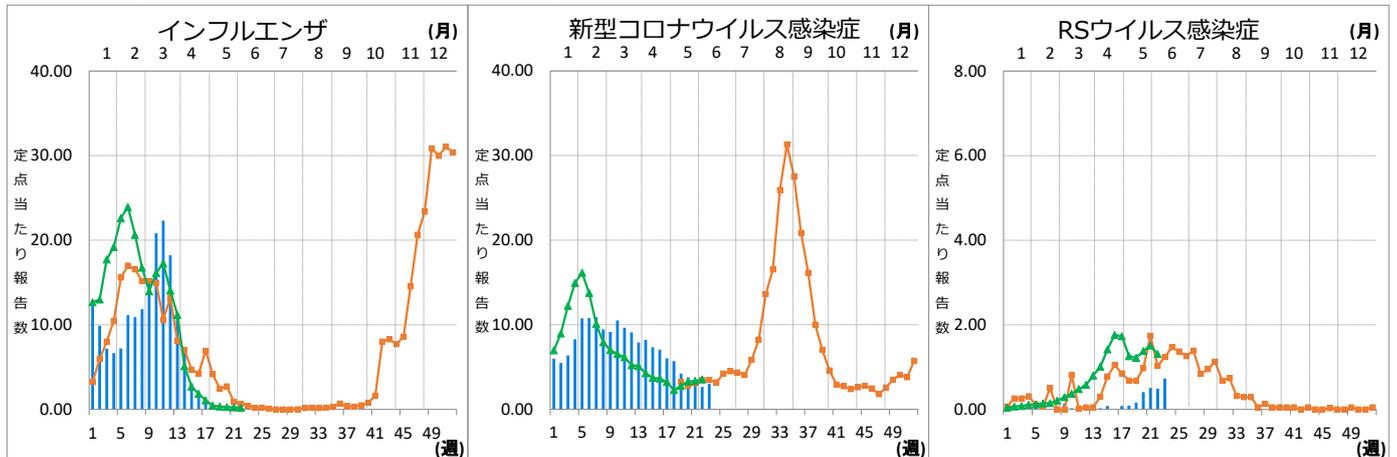
青森県（2024年第1週～第23週までの累計）

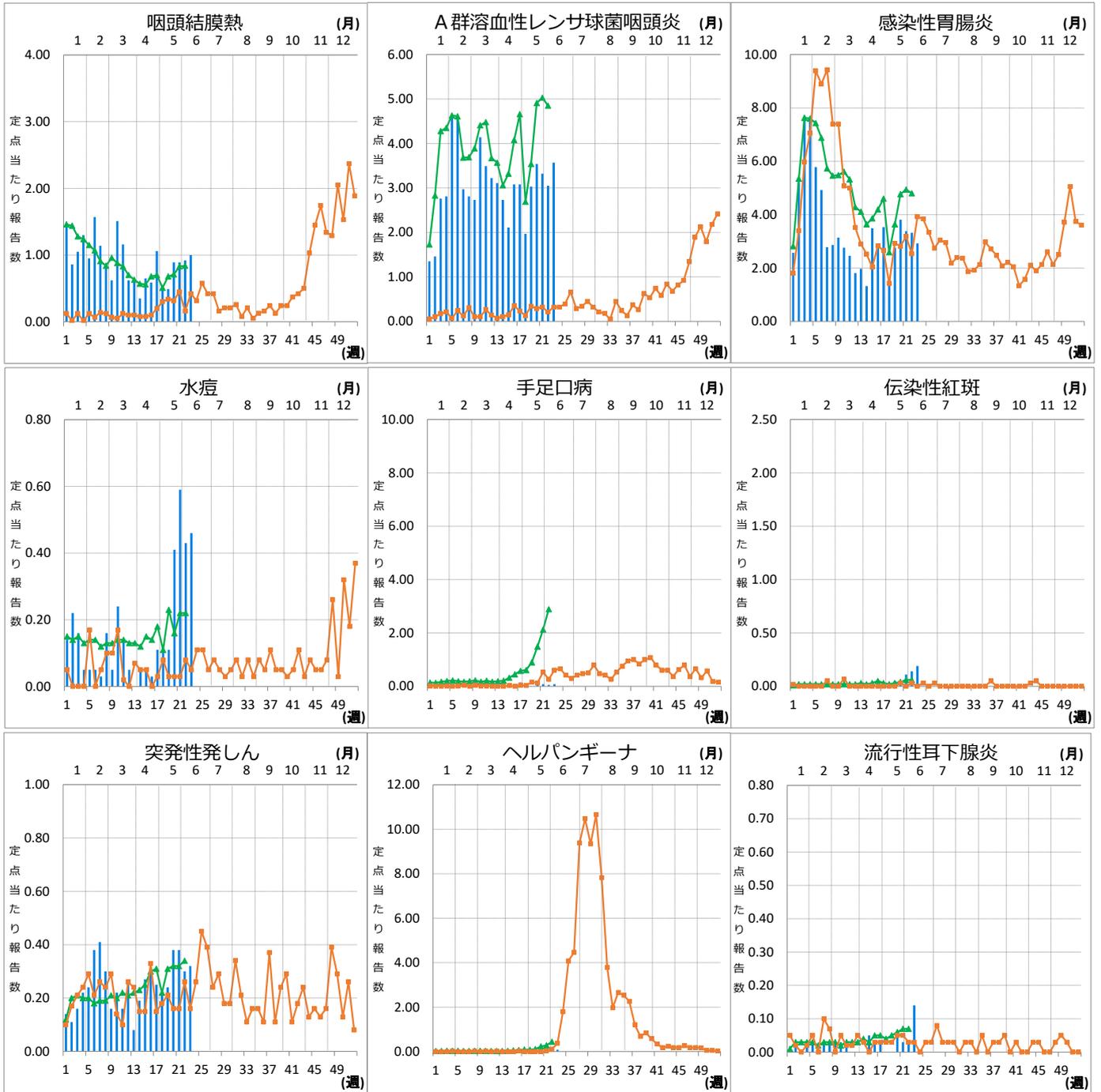
分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	42	8	7	6	18	2	4	6	1	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	11	2	11	2	9

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第23週、ただし全国は前週）

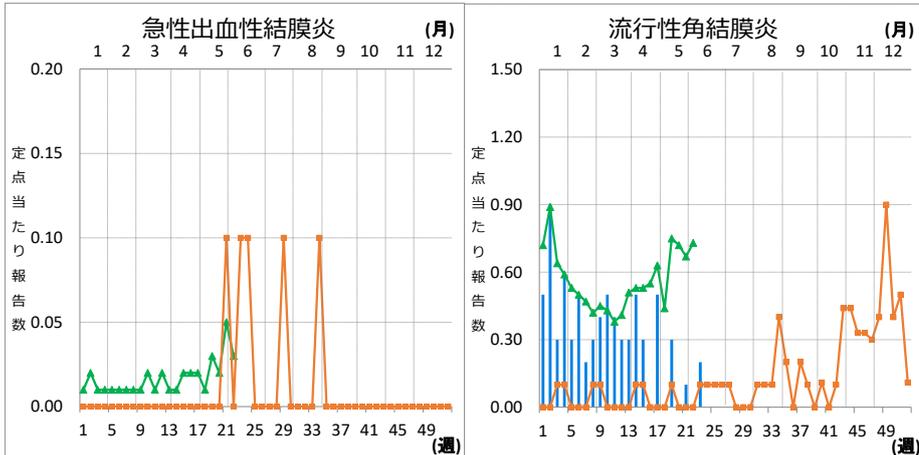
グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





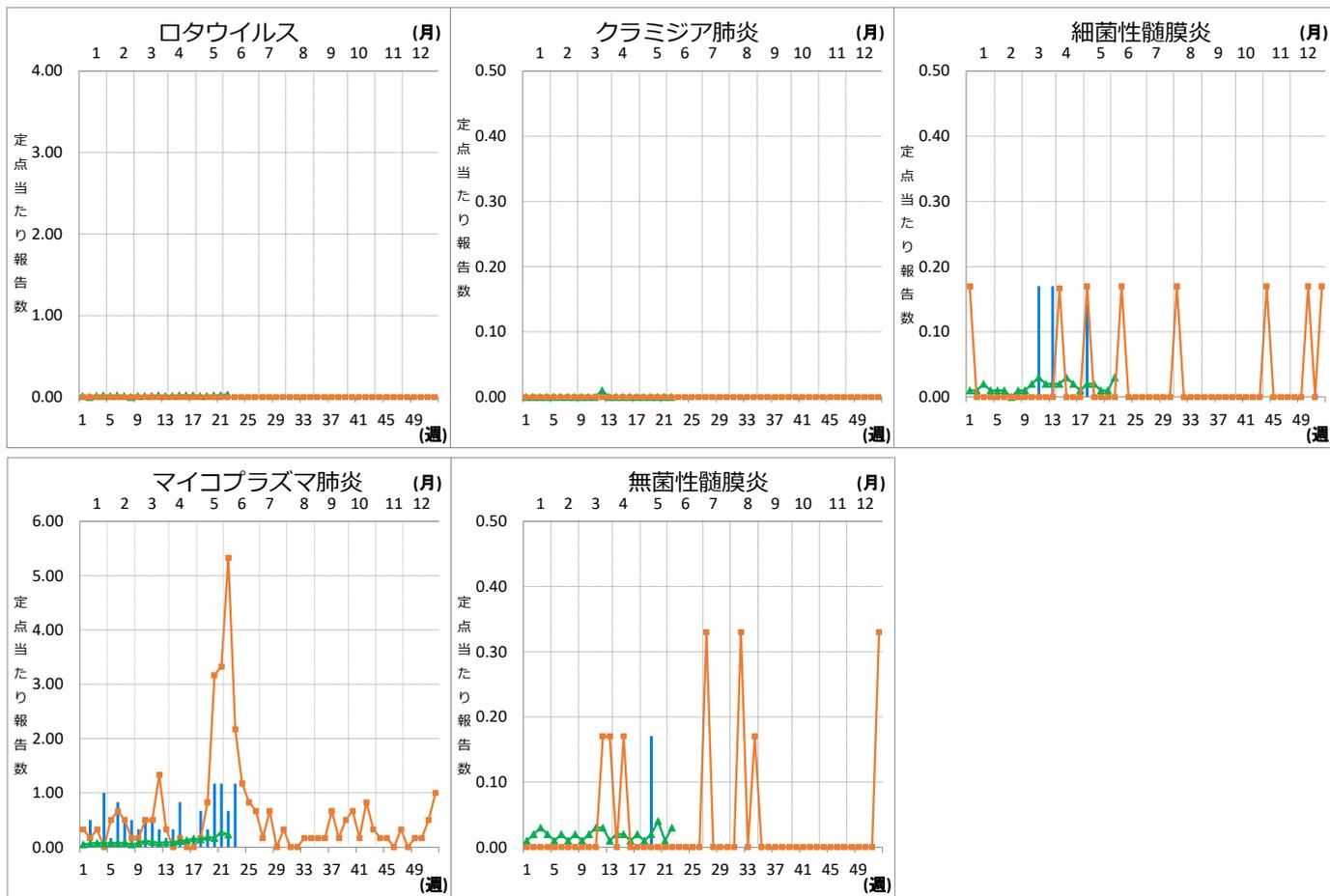
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第23週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■—■**は2023年青森県、**▲—▲**は2024年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第23週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第23週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月				7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-21週	22週	23週	24週	25週	26週	27-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0									12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0									195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0									11
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0									210
障害関係施設	件数	3	0	1	0	0	0	0									4
	発症者数	55	0	12	0	0	0	0									67
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0									0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0									0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	0									27	
	発症者数	311	101	45	15	0	0										472